

712立木等を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	8 ~ 9	森林整備センターでチェーンソーを使いすぎの間伐作業をしていたとき、伐倒した木（径18cm位）が下方のスギにかかり木となったため、下方のスギを伐倒して処理していた。その際、急斜面のため、かかり木が外れていきなり倒れ、避難する暇もなく、背中にのしかかり、下敷きになって、腰、背中に圧迫骨折を負った。	70	4	60201	1~ 9
2	2020	1	9 ~ 10	法面整備工事現場で除去対象樹木の伐採作業中、木に繫いだロープをパワーシャベルで引っ張りつつチェーンソーで切り込みを入れ、木が割れた部分を更にチェーンソーで切っていた。そのとき、パワーシャベル側がロープを緩めたため、木が戻ってしまい、戻った木と元の割れた木の間で右手が挟まれ、右手挫減創、右手挫創開放骨折を負った。	67	7	30109	10 ~ 29
3	2020	1	10 ~ 11	山林の傾斜約20度の斜面で保育間伐中、クサビを使って直径約30cmの杉を斜面上方に伐倒した。玉切りをしようと移動した際、隣接の木の枝が落下し、ヘルメットに当たった。その衝撃でヘルメットが下がって顔に当たり、左上顎骨と鼻骨を折った。	59	4	60209	10 ~ 29
4	2020	1	15 ~ 16	植木畑で、植木の剪定作業中、枝が折れて落下し、腰と右手を打ち、骨折した。	36	1	60101	10 ~ 29
5	2020	1	16 ~	法肩小段で、樹木の幹に登り、チェーンソーで切断中、幹が滑り、左足に落下し、左足舟状骨・左腓骨遠位端を折った。	34	7	30106	1~ 9

			17					
6	2020	1	10 ～ 11	山林内で樹木の伐採中、樹高16.1mのクヌギの木を伐採した際、別の木に引っ掛かってかかり木になったため何回か玉切りを行ったところ、かかり木の根元が右足甲の上に落ちて骨折した。	36	4	60209	30 ～ 49
7	2020	1	15 ～ 16	道路の崩土を撤去する工事現場で、倒木を両手で引っ張った際、幹が折れバランスを崩して転倒し骨折した。	62	2	30106	1～ 9
8	2020	2	14 ～ 15	伐採作業中にかかり木が生じ、重機で処理するために放置していた。その後、再びかかり木が生じ、自分の手で木を押し外そうとしたところ、最初のかかり木の方にぶつかりその反動で根元が自分に向かったため、2mほど飛ばされ、胸部を打撲した。	62	6	60201	10 ～ 29
9	2020	2	10 ～ 11	山林で作業員2名にてチェーンソーによる伐倒木の玉切作業を行っていた。伐倒木がしなっていたため切った反動で跳ね返り、玉切りした木と別の木の間で右下腿部を挟まれ打撲を負った。	42	7	60201	10 ～ 29
10	2020	2	14 ～ 15	山林の比較的軟斜面の場所で、ヒノキの切り捨て間伐作業に当たっていた。伐倒木の元から玉切り作業に取り掛かったところ、ヒノキの枝が別の立木に弓なりに引っ掛かり、硬いヒノキの特性もあり、大きな張力が発生し、元玉を切り離れたところで自重が軽くなり、枝の張力が勝ったため伐倒木の元が被災者側に動き出し、右足を伐倒木の元と切り株に挟まれて骨折した。	51	7	60209	30 ～ 49
11	2020	2	3 ～ 4	バイクで朝刊を配達中、倒木を踏んで、滑って転倒した際、顔面、右手甲、左肘、左膝に裂傷を負い、胸部を打撲した。	23	17	80205	10 ～ 29
12	2020	2	14 ～ 15	山林で間伐作業中、曲がった木をチェーンソーで切っていた際、気が大きく曲がっていたため切ったはずみで木が足に当たり、左踝を打撲した。	64	4	60201	1～ 9
			11	客先から営業車に戻ろうと早足で歩いていたら、トラックと乗				50

13	2020	2	12	用車のすれ違いを避けようと脇道にそれたところ、木の根に足を取られて転倒し、右腕および右胸を打撲した。	60	2	80201	～	99
14	2020	2	10 ～ 11	公園で立木の剪定作業中、高さ1m50cmの脚立から立木に移り、両足を枝に掛け頭上の枝を剪定していた。そのとき、反動で木がしなると同時に両足が外れて幹の上に垂直に落下し、尿道損傷および陰嚢血腫を負った。	75	1	140302	～	30 49
15	2020	2	15 ～ 16	山林で保育間伐をしていたとき、急斜面で切った際に倒れる方向が変わり、退避場所へ逃げるができず、反対方向へ逃げた。その際、切ってあった木に胸を打ち、肋骨に打撲傷を負った。	36	3	60201	～	10 29
16	2020	2	14 ～ 15	工場の裏山にあるアカマツとナラの混合林で立木の伐採をしていた。直径10cmのコナラの木を伐倒したところ、2本の木の間挟まって弓状になり、切った際に左足に跳ね返った。その際、左大腿骨と左脛骨に挫傷を負った。	44	7	60209	1～	9
17	2020	2	9 ～ 10	搬出間伐事業地で、栗の木（直径20cm）を伐倒する際、受け口が小さすぎて裂けた。切り離そうと追い口にチェーンソーを当てたところ、裂けた木が右足を直撃して骨折した。	63	6	60209	1～	9
18	2020	2	9 ～ 10	林道沿いで支障木伐採作業中、他の作業者が立木（直径30cm程度、高さ12m程度）を伐採している最中に木の一部（厚さ10cm、幅25cm、長さ8m）が裂けて、勢いよく被災者の方向へ飛来して当たり、肋骨と鎖骨を折った。	34	4	30199	1～	9
19	2020	2	11 ～ 12	山林で間伐作業中、チェーンソーで材を切り離した際、切り離された材が滑り落ち、材と残存木との間に左足が挟まれて骨折した。	38	6	60201	1～	9
20	2020	2	16 ～ 17	杉の伐採作業中、切り落とした杉が、チェーンソーの振動で腕に当たり、左前腕に切創を負った。	67	6	60101	1～	9
				民有林皆伐事業現場で、チェーンソーを使用して、カラマツの伐倒					

21	2020	3	13 ～ 14	作業中、現場は20度ほどの勾配で、北斜面のため地面が凍結していた。その際、予定していた伐倒方向よりも被災者側に倒れてきて、避難のときに足下が滑って転倒し、左第3、4手骨頸部骨折を負った。	69	5	60209	～ 29
22	2020	3	10 ～ 11	つり堀電柱設置作業中、直径20cm、長さ8mの丸太をユニックでつるし上げる際、とめバンドの位置をずらそうとしたとき、支えていた支柱が外れバランスを崩して倒れ、頸髄・頸椎骨折を負った。	68	6	30199	—
23	2020	3	8 ～ 9	伐採作業現場で、かかり木の隣の木を伐倒しようとした際、ツルが枯れ木に巻き付いており、枯れ木を動かしたところ落下し、背中に当たり骨折した。	61	4	60201	1～ 9
24	2020	3	10 ～ 11	寺敷地内山道で、雪が降っていて竹林の竹が雪の重みでしなっていたため、竹を撤去しようとノコギリで切り始めた半分位の箇所、縦に細かく割れて、竹が右前頭部に当たり、創傷を負った。	73	6	170209	30 ～ 49
25	2020	3	13 ～ 14	事業場内で、竹を伐採中、伐採した竹（直径15cm、高さ8～10m、重さ20kg～30kg）が倒れ、顎と目の下に当たり、鼻骨・上顎骨を折り、右目下に打撲を負った。	21	6	30309	10 ～ 29
26	2020	3	11 ～ 12	木の伐採作業中、高さ13mの木を伐倒しようとしたところ、ツルが外れて倒れてきたため避難しようとしたが、石につまずいて転倒し、倒壊木に左膝を挟まれて骨折した。	51	6	30301	10 ～ 29
27	2020	3	15 ～ 16	地拵え作業中、横たわっている小径木や枝を集めるため、ワイヤーをセットしていたとき、ツルが引っ掛かって作業がすすまなかった。ツルを外そうとしたとき抜けたため後ろに転倒し、竹の切り株の上に体が落ちたため左側腹部挫傷を負った。	51	19	60201	1～ 9
28	2020	4	14 ～ 15	事務所資材置き場にてチェーンソーで木を切断している際に、切断した木（直径15cm、長さ10m）が他の木に当たって跳ね返り、後頭部に直撃し、後頭骨、前頭骨、頸椎を折った。	26	4	30203	10 ～ 29
			16	工事法面下部で、伐倒木を3m程度に玉切りするため、別の作業員				

46	2020	6	11 ～ 12	現場で、切り捨て間伐の作業中、追い口の切り方を誤り、木が倒れてきて、退避したが逃げ切れず、木が顔・右腕・胸に当たり、右肋骨・右前腕骨・左眼窩を折り、外傷性気胸を負った。	65	6	60201	～ 99
47	2020	6	9 ～ 10	山林の間伐作業中、チェーンソーでヒノキを伐倒した際、その下敷きになった灌木が跳ねて顔面に当たり、鼻に外傷を負った。	51	6	60209	30 ～ 49
48	2020	6	14 ～ 15	草刈作業中、かずに足が絡まり転倒したとき、左肩付近に痛みがあったが作業を続けた。翌日、左上腕骨近位部骨折、左背腱板損傷の疑い、左足関節捻挫を負った。	50	2	60209	30 ～ 49
49	2020	6	9 ～ 10	草刈り作業中、山の斜面から下りる際、倒木に足を滑らせ、右足首に靭帯損傷を負った。	40	2	60209	10 ～ 29
50	2020	7	16 ～ 17	庭木（アカマツ）を剪定作業中、脚立と太い木の切枝を跨いでいたところ、左足を滑らせて落下し、右脇腹と腰を打ち付け、肋骨と腰骨を折った。	68	1	60101	1～ 9
51	2020	7	16 ～ 17	みかん畑で、安全靴を着用し、雑木を切る作業中、木（高さ7m、直径約50cm）をチェーンソーで切った際、切った木が右足の上に落ち、右第2～4中足骨を折った。	46	4	60101	10 ～ 29
52	2020	7	9 ～ 10	敷地内裏庭で、かしの木を伐採中、ロープで引っ張りながら切り倒した際、倒れた木をかわし切れず、右手に当たり、右手首に打撲を負った。	40	5	30199	1～ 9
53	2020	7	9 ～ 10	倒木撤去中、倒木のつる絡みにより、作業中の倒木が予想外の方向に倒れて、木の下敷きになり肋骨を折った。	60	5	30107	1～ 9
54	2020	8	14 ～ 15	農園内で葉取り作業中、園内を歩行していたところ前方不注意により、りんごの木に衝突したはずみで転倒して、腰を強打して圧迫骨折した。	73	2	60101	1～ 9

55	2020	8	14 ～ 15	竹を伐採中、枯れた枝が避難場所に落ちてきて、鼻の脇と前歯を負傷した。	20	4	60101	1～ 9
56	2020	8	5 ～ 6	早朝出勤でごみを回収するため、取引先のごみ庫へ向かう途中、少し近道をしようとした低めの植え込みがある花壇を跨いだとき、左足を植木に引っ掛けてバランスを崩し、地面に足をついたとき、左足首をひねり、捻挫した。	60	19	150103	30 ～ 49
57	2020	8	11 ～ 12	個人宅で植木伐採作業中、チェーンソー（長さ35cm）を使用して直径30cmの丸太を切断した際に、防じんメガネに隙間が生じていて、切断した木くずが額、左眉に当たり、裂傷を負った。	63	4	30199	1～ 9
58	2020	8	11 ～ 12	得意先の庭で植木の枯れ枝撤去のため、枯れ枝を引っ張った際、左棘上筋腱に部分断裂および頸椎椎間板ヘルニアを発症した。	48	19	60101	1～ 9
59	2020	8	15 ～ 16	山林で、伐採作業中、倒した木を玉切した際、斜面に集積した木（玉切した木）が転がり、左腕に当たり、打撲を負った。	41	6	60201	50 ～ 99
60	2020	8	8 ～ 9	樹木剪定現場で、モチの木を剪定作業中、木の枝に足を掛けた際、枝が折れて地上に落下し、左足・右手首・頭部に打撲傷を負った。	51	1	30199	1～ 9
61	2020	8	13 ～ 14	切捨間伐地で、玉切り作業中、玉切りした木が滑り、立ち木に当たり、跳ねて左足の脹脛付近に当たり、打撲を負った。	39	4	60201	50 ～ 99
62	2020	8	11 ～ 12	間伐作業中、ヒノキ（直径約20cm、樹高約12m）を伐採して玉切り作業を行っていたところ、切った木が右足甲に当たって中足骨を折った。	69	6	60209	10 ～ 29
63	2020	8	8 ～	山林で撤収作業中、資材を担いで降ろしている最中、木の枯れ枝に気付かず踏みつけ、右足の裏に枝が刺さり、挫創・急性疼痛を負った。	35	9	60201	1～ 9

71	2020	9	13 ～ 14	造林地で間伐作業中、上部でツルが絡まってかかり木になったため、玉切りを行い切り目を入れて引いたところ、木が滑り落ちて切り口との間に右手を挟み小指を骨折した。	68	4	60201	1～ 9
72	2020	9	10 ～ 11	山林で間伐作業の際、先に伐倒した松の木の先端が少し浮いた状態になっており、次に伐倒した木が松の木の上に倒れた際、伐倒木の元口が跳ね上がって被災者に当たり、肋骨を折って右足を打撲した。	36	6	60201	10 ～ 29
73	2020	9	11 ～ 12	山林で倒木を伐倒した際、倒木が倒れてきて左足脛付近に当たり、左腓骨骨幹部骨折を負った。	53	6	60201	1～ 9
74	2020	9	10 ～ 11	山林で間伐作業中、チェーンソーで伐倒した枯木が、一部落下して左手の甲に当たり、第3中手骨を折った。	42	6	60209	1～ 9
75	2020	10	9 ～ 10	アパートで樹木の剪定作業中、剪定したことで出た枝を4tトラックに積み込んでいたところ、保護メガネをしていなかったため枝が右目眼球に接触して黒目部分に傷を負った。	53	3	30199	30 ～ 49
76	2020	10	15 ～ 16	街路樹の剪定作業中、木に登っていたところ手にした枝が折れて落下し、腰・背中・右足踵に打撲と亀裂骨折を負った。	37	1	170209	1～ 9
77	2020	10	14 ～ 15	バイクで待ち合わせをしていた場所に到着し、誘導業務のため、車道から緑地帯を横切るとき、木の根につまずき転倒した。その際、顔面左側目上部に切傷および左腕に打撲傷を負った。	47	2	170201	100 ～ 299
78	2020	10	10 ～ 11	山林の斜面で、枝払いをして移動中、倒した木に掴まり、乗り越える際、木が転がり、一緒に転倒して、肋骨を折った。	51	2	60201	1～ 9
79	2020	10	11 ～	山林で、台風によって傾斜した木の伐採作業中、かかり木が落下してきて体に当たり、腰椎圧迫骨折と頸部に打撲傷を負った。	72	6	60209	1～ 9

			12						
80	2020	10	14 ～ 15	木の枝を伐採中、枝にかずらのつたが巻きついていたため、枝が反動で右肩に当たり、右肩肢板断裂を負った。	64	6	150101	50 ～ 99	
81	2020	10	9 ～ 10	山林で伐採中、倒木が右の立木に引っ掛かり跳ねて当たり、肝臓内出血、骨盤を折った。	74	6	30199	—	
82	2020	10	8 ～ 9	山林で、チェーンソーで雑木の伐採を行っている際、伐倒した木が倒れてきて、左脛腓骨骨幹部を折った。	66	4	60201	1～ 9	
83	2020	11	11 ～ 12	天然林の除間伐を4人で作業中、コブシを伐採したところ、コブシ後方にセンノキがあり、それに隠れていたセンノキ双生木（枯損木）が、被災者の方に倒れてきて、腰と腰袋のまさかりの間に挟まり、腰椎棘突起、肋骨を折った。	56	5	60201	1～ 9	
84	2020	11	11 ～ 12	山林で、アカマツと広葉樹の混交林の皆伐作業中、伐倒したナラ（樹高15m、直径18cm）がかかり木となったため、退避場所等周囲の整理をしてから処理をしようとしたところ、突然かかり木が倒れ、枝部が右足甲に当たり、骨折した。	83	4	60209	1～ 9	
85	2020	11	11 ～ 12	個人邸内でシイノキの伐採を行っていたとき、切り落とした木の幹が三脚の脚に当たり、バランスを崩して転落した際、手をついたため、右手首を骨折した。	46	1	60101	1～ 9	
86	2020	11	13 ～ 14	山林で間伐作業中、立木を伐採する際に斜面上方から丸太（直径20cm×長さ1m）が転がってきて左足を直撃し、挫傷を負った。	34	6	60201	10 ～ 29	
87	2020	11	10 ～ 11	みかん園で、木に登り収穫作業中、木が折れ転落した。その際、肋骨を折った。	72	1	60101	1～ 9	

88	2020	11	9 ～ 10	山の斜面で、伐採作業中、枯木の倒木（杉、直径、20cm、かかり木）を切り落とす作業中、チェーンソーで切断した際、切り落とし た木が左膝に当たり、靭帯損傷を負った。	55	4	60209	1～ 9
89	2020	11	15 ～ 16	山の斜面で伐木作業中、木を切った際にかかり木が落ちてきて右肩 に当たり、腱板に炎症を負った。	42	6	60201	10 ～ 29
90	2020	11	13 ～ 14	造林地で間伐作業中、ヒノキ（樹高約12m）を地上1.6mの場所で 伐採したところかかり木になり、滑ってきたため退避しようとした が間に合わず、右足脛に当たって骨折した。	57	5	60209	100 ～ 299
91	2020	11	11 ～ 12	個人宅の庭園で、樹木の剪定作業中、足を掛けていた枝が折れて落 下し、石で頬を打ち骨折を負った。	21	1	30199	10 ～ 29
92	2020	11	15 ～ 16	みかん園で、みかんの木に登り（高さ2m位）採集中、バランスを 崩して落下し、下に置いてあったコンテナで左肩から背中にかけて 強打し、左肩甲骨・左肋骨を折った。	77	1	60101	1～ 9
93	2020	11	9 ～ 10	伐採している際、倒した木の方向がずれて枯れ木に当たり、折れた 木が作業員の後頭部に直撃し、左肩甲骨関節窩骨折を負った。	40	6	60201	1～ 9
94	2020	11	9 ～ 10	杉の木を切った際、椎木に当たり、折れた杉の先端が後頭部に当た り、脳挫傷、外傷後水頭症を負った。	75	6	60201	1～ 9
95	2020	11	11 ～ 12	山林伐採した木の集積作業中、丸太が何かの反動で転がって手に当 たり、左手人差し指を開放骨折した。	73	6	60201	1～ 9
96	2020	12	14 ～ 15	民有林で間伐作業中、トドマツ42年生を伐倒した際、伐倒木の先端 が折れたため、退避したが避け切れず、落下物が右肩に当たって、 右肩甲骨を折った。	69	4	60209	1～ 9

97	2020	12	15 ～ 16	園内植樹帯で、樹木の剪定作業後、高さ3mから下りるため、安全帯を下に掛け直そうとした際、枝が折れ、バランスを崩し落下した。このとき、肋骨・鎖骨・胸骨を折った。	57	1	60101	10 ～ 29
98	2020	12	14 ～ 15	山林で、職員3名で間伐作業中、職員1名が二又の立木を伐倒したところ、右部が別立木と接触し、先端部分が折損・飛来し、伐倒方向外に退避していたヘルメット着用の被災者頭部に激突し、頭部・左手・頸椎・胸部に打撲傷を負った。	38	4	60209	1～ 9
99	2020	12	13 ～ 14	木の伐採作業中、地上約3mの太い枝にまたがって、チェーンソーで切り落とそうとした際、切断されかかった枝が被災者の左足側に倒れ、幹と枝に挟まれて足首をひねり踝部を骨折した。	61	6	10204	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年) に戻る。